



# おおさき福祉のページ

vol.55

編集製作/社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会  
〒989-6154 宮城県大崎市古川三日町二丁目5-1  
大崎市古川保健福祉プラザ(3階)内  
TEL 0229(21)0550 FAX 0229(24)1158  
URL http://www.osaki-shakyo.com  
製作協力/株式会社大崎タイムス社

## おおさき書 お防災フォーラム

### 「おおさき希望の木プロジェクト」



災害フォーラム開催時(前号掲載)、来場者より、東日本大震災を経験しての「備え」や「次世代へ伝えなければいけないこと」をテーマに沢山の意見をいただきました。

#### 東日本大震災から学んだこと「備え」

- ◇地域の備え・家庭での備え・心の備え
- ◇結いの心(日頃から心掛け、まず自分の生命を守り、そして家族、ご近所に)
- ◇共存(聞いてあげる耳をもって)
- ◇常日(日頃からの「お隣さん」お向えさんとの「つながり」こそが「いざ」という時の一番の備え)
- ◇日頃から近所付き合い・声かけを大切にしよう
- ◇命を大切にしよう
- ◇自分を家族を地域を大切にしよう
- ◇日頃の近所間の声かけ
- ◇支え合う心を強めよう(共助の精神)
- ◇電気、ガスが止まったため、練炭墨が役にたつ
- ◇水・簡易トイレ
- ◇公的支援がくる間の2、3日分(水・食料)の備蓄が必要
- ◇隣人・友人、みんなで助け合うことが大切、思いやりが大切
- ◇3・11から1年を迎えて、再度の支援の声かけ、募金運動をしたい。善意のタイガーマスク運動!
- ◇防災用ラジオ
- ◇隣近所の人々とのコミュニケーションを大切にする
- ◇学校と地域が一緒に避難訓練をしましょう(地域の顔が見える避難訓練を・・・)
- ◇常日頃、隣近所や地域の人達とコミュニケーションをとって「遠く」の親戚より近くの他人
- ◇家族の役割の確認
- ◇常に家族で災害について話し合つことが大切
- ◇災害があったからでは「なん、い、い、い、い」は大事に使えよう!
- ◇災害があった時、家族が集まる場所を決めておく
- ◇家族の安全を確かめたら、地域の防災組織に協力する
- ◇食材の意識(日保ちするもの、長期保存法、調理具)
- ◇近くに遠くへ、心配してくれる人がいる。連絡手段を日頃から考えておかないと・・・
- ◇強い体(健康)と広い心、やさしさを持つ
- ◇「いざ」という時に、有効に動けるように日常の意識を絶やさないよう!
- ◇何でもすぐ手に入る(こと)の出来る今日ですが、物のありがたみ、物を大切にすることをもう一度考えよう
- ◇DNAになるまで、語り継ぐ
- ◇家族で語りつ時間

#### 「備え」

- ◇災害は忘れた頃にやってくる・・・と言いが、忘れないうちでもやってくる。常に備える心を持って生活する
- ◇プライバシーを考慮に入れながら、近所の家族構成を知っておくことも大切
- ◇心の備えが第一。水と食物の備えが第二。ローンを第三。五者と共に「を」をモットーに!
- ◇記憶に留めてしまわないように、常に語り合っている
- ◇高齢者の支援と共に、赤ちゃんの見守り行動も加えよう!
- ◇まず集まれ(避難)。そこから何でも生まれよう
- ◇寄り添ってやさしさを忘れない
- ◇お風呂の水は、入れ替えまで捨てない事
- ◇寝室に長靴と帽子を備える(防災ずきんの作成)
- ◇地域交流の大切さ。3・11を宮城県としてどんな日にしていくか考えた
- ◇家族だけでなく、教育機関と連携の中で育んでいく
- ◇自分の地域での役割・立場は何かを考える機会を設ける
- ◇あの大震災を忘れないように、家族・地域等で年間計画に入れて話し合いや防災訓練をする
- ◇中学生の活躍の場を地域に作りましょう!
- ◇地域運営される公民館が、地域の一人ひとりを支える地域活動に積極的にかかわる必要がある
- ◇決して役所の延長的役割を果たすのではなく、いわゆる「民」となるのです

#### 「次世代へ」

- ◇資源の大切さ(助け合い・支え合いの大切さ、家族・命の大切さ)
- ◇地域での力を合わせ、お互い支援活動をする。必ず自分を大切に、生き残ること
- ◇希望のない人には、明日がない。話し合ひましょう「明日のために」
- ◇一人じゃない。いつでもみんなと仲良くしましょう
- ◇命大切に
- ◇現実の問題はいろいろあると思いますが、自分として目標は絶対に失わない事(念ずれば花開く)
- ◇春は必ず来ます。とけない雪は絶対ありませぬ。未来に希望をもちよう!
- ◇手を握り、空を見上げていきたい
- ◇みんなでやさしい心を忘れずに、支え合ひましょう
- ◇忘れないうち、語りつないでいこう!
- ◇若い人達の常日頃の密接な関わりや地域にはぜひ積極的に参加できる環境をつ

東日本大震災から学んだこと「次世代へ」  
～伝えなければいけないこと～

- ◇近所付き合いが大切。人手の少ない家族。ひとりの暮らしの高齢者、病弱な方たちは、近所に必ずあります
- ◇隣近所の「きずな」が大切。隣近所の人達の笑顔を見ると自然と元気がわいてきます
- ◇互いを思う気持ちを大切に
- ◇どんなことがあっても、夢をもって生きていこう!
- ◇やさしい思いやりと助け合いの気持ちをもちよう!
- ◇日頃からの地域の連携は、災害時は迅速に対応できると思うので、常に隣近所、子供達と顔見知りになることを心がけて
- ◇どんなに小さな手助けでも、それは立派なボランティアです
- ◇足元にある小さなものでも、自分のできる事から行動を起こして!
- ◇人に会ったら元気に挨拶をしよう。小さな親切、大きな幸せ
- ◇自分で判断できる力を身につけよう
- ◇絶対に「無」いことはひとつもない
- ◇一生懸命生きる!

東日本大震災から学んだこと「備え」

- ◇命を大切にしよう
- ◇自分を家族を地域を大切にしよう
- ◇日頃の近所間の声かけ
- ◇支え合う心を強めよう(共助の精神)
- ◇電気、ガスが止まったため、練炭墨が役にたつ
- ◇水・簡易トイレ
- ◇公的支援がくる間の2、3日分(水・食料)の備蓄が必要
- ◇隣人・友人、みんなで助け合うことが大切、思いやりが大切
- ◇3・11から1年を迎えて、再度の支援の声かけ、募金運動をしたい。善意のタイガーマスク運動!
- ◇防災用ラジオ
- ◇隣近所の人々とのコミュニケーションを大切にする
- ◇学校と地域が一緒に避難訓練をしましょう(地域の顔が見える避難訓練を・・・)
- ◇常日頃、隣近所や地域の人達とコミュニケーションをとって「遠く」の親戚より近くの他人
- ◇家族の役割の確認
- ◇常に家族で災害について話し合つことが大切
- ◇災害があったからでは「なん、い、い、い、い」は大事に使えよう!
- ◇災害があった時、家族が集まる場所を決めておく
- ◇家族の安全を確かめたら、地域の防災組織に協力する
- ◇食材の意識(日保ちするもの、長期保存法、調理具)
- ◇近くに遠くへ、心配してくれる人がいる。連絡手段を日頃から考えておかないと・・・
- ◇強い体(健康)と広い心、やさしさを持つ
- ◇「いざ」という時に、有効に動けるように日常の意識を絶やさないよう!
- ◇何でもすぐ手に入る(こと)の出来る今日ですが、物のありがたみ、物を大切にすることをもう一度考えよう
- ◇DNAになるまで、語り継ぐ
- ◇家族で語りつ時間

### 「竜巻災害義援金の受付を行っています。」

大崎市共同募金委員会では、「茨城県竜巻災害義援金」「栃木県竜巻災害義援金」の受付を各支所にて行っております。

皆様からお寄せいただいた募金は、宮城県共同募金会を通じて、被災地に送られ、復興支援のために役立てられます。

ご支援ご協力をお願い申し上げます。

◎義援金募期間◎  
「茨城県竜巻災害義援金」平成24年5月8日(火)～7月31日(火)まで  
「栃木県竜巻災害義援金」平成24年5月11日(金)～7月31日(火)まで

【義援金の受付】

・大崎市共同募金委員会 古川支所	TEL 23-7401
・大崎市共同募金委員会 松山支所	TEL 55-4546
・大崎市共同募金委員会 三本木支所	TEL 52-2929
・大崎市共同募金委員会 鹿島台支所	TEL 56-9413
・大崎市共同募金委員会 岩出山支所	TEL 72-5050
・大崎市共同募金委員会 鳴子支所	TEL 83-2870
・大崎市共同募金委員会 田尻支所	TEL 39-1236

### 宮城県共同募金会からのお知らせ

#### 「安心・安全な生活支援事業」

#### 防災マップ作成事業(町内会)募集について

- 趣旨  
東日本大震災により、多くの尊い人命が失われたが、その教訓をもとに、各町内会における非常時の避難場所を明示した防災マップを作成し、これを常時家庭等において確認することにより、今後の災害対策に役立てようとするもの。
- 町内会助成対象事業  
町内会の取り組み安心・安全なまちづくり事業の一事業として、今後の大規模災害に備えての防災マップの作成を支援する。
- 助成金の額  
1町内会10万円を限度とする(町内会の規模が大きい場合は5万円増)
- 対象費用  
\*印刷費(原図・チラシ等)  
\*作成のための打合せ・会議(飲食費は除く)
- 申請方法  
所定の用紙に必要事項をご記入の上、最寄の当市共同募金委員会各支所へご提出下さい。  
※詳しい事業内容、申請用紙については、各支所までお問い合わせ下さい。(宮城県共同募金会ホームページからもダウンロードできます。)

※申請期間 平成24年5月1日より随時

- お問合せ/申請書提出先
 

・大崎市共同募金委員会 古川支所	TEL 23-7401
・大崎市共同募金委員会 松山支所	TEL 55-4546
・大崎市共同募金委員会 三本木支所	TEL 52-2929
・大崎市共同募金委員会 鹿島台支所	TEL 56-9413
・大崎市共同募金委員会 岩出山支所	TEL 72-5050
・大崎市共同募金委員会 鳴子支所	TEL 83-2870
・大崎市共同募金委員会 田尻支所	TEL 39-1236

### 大崎東部相談支援事業所 平成24年4月開設

平成24年4月より障害福祉サービスに関する相談支援事業所を開設いたしました。

相談支援専門員が障害のある方、そのご家族、介護者の方等からの相談に応じ、サービス等利用計画の作成、支援、情報提供や権利擁護のために必要なサポートをしてまいります。

サービスのご利用については、お気軽にご相談ください。

所在地 〒989-4103  
宮城県大崎市鹿島台平渡字上敷19番7号

TEL 0229-56-9418  
FAX 0229-56-9616

営業日時 月曜日～金曜日  
9時00分～16時30分

### 職員募集

福祉の職場で働きたい方を募集しています。お気軽にお問い合わせ下さい。

◆職種 保健師・看護職員・介護職員・生活支援員

◆勤務地

- ・地域包括支援センター(大崎市/古川・岩出山・田尻)※保健師
- ・特別養護老人ホーム 敬風園(大崎市鹿島台)
- ・特別養護老人ホーム 楽々楽館(大崎市古川)
- ・短期入所生活介護施設 楽々楽館(大崎市古川)
- ・通所介護事業所(デイサービスセンター)(大崎市/古川・松山・鹿島台・岩出山・鳴子地域)
- ・訪問介護事業所等(大崎市/古川・松山・鹿島台・岩出山・鳴子・田尻地域)
- ・生活介護事業所(大崎市鹿島台)
- ・共同生活介護(援助)事業所【ケアホーム】(大崎市/古川・鹿島台地域)

※なお、勤務地については相談により決定いたします。

◆応募条件

- ・保健師……保健師資格
- ・看護職員……看護師資格(看護師・准看護師)
- ・介護職員……特になし(ホームヘルパー2級以上尚可)
- ・生活支援員……特になし(ホームヘルパー2級以上尚可)

◆待遇

- ・保健師……200,000円～(経験に応じて)
- ・看護職員……看護師 214,200円～ 准看護師 180,600円～
- ・介護職員……138,600円～ ※月額換算、月平均労働日数21日
- ・生活支援員……149,100円～ ※月額換算、月平均労働日数21日

その他 夜勤手当有(※保健師を除く)、交通費支給有り、社会保険等完備

詳細については、当会給与規程に基づき決定いたします。

◆年齢/性別 不問

◆応募 電話連絡の上、履歴書・資格証(写し)をご持参ください。

【連絡先】社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会 職員厚生課  
〒989-6154 宮城県大崎市古川三日町二丁目5-1 (大崎市古川保健福祉プラザ 3階) ☎ 0229-21-0550

### 社会福祉寄附者「ご芳名」

あたたかい善意、ありがとうございました。

平成24年 4月15日～5月17日受付分

◆寄附金 (敬称略)

- ◎本所 北川 よし美 一〇〇,〇〇〇円
- ◎三本木支所 角田 利子 五〇,〇〇〇円
- ◎岩出山支所 工藤 信子 五〇,〇〇〇円
- ◎鳴子支所 岩井 克江 五〇,〇〇〇円
- ◎田尻支所 鳴子ライオンズクラブOB会代表 大沼 昭男 一三〇,〇六五円
- ◎古川支所 今野 信一 五〇,〇〇〇円
- ◎鹿島台支所 阿部 美智子 三〇〇,〇〇〇円

◆物品寄附 (敬称略)

- ◎古川支所 我孫子 利美……介護用品17点
- ◎鹿島台支所 大友 進……竹とんぼ細工1ヶ
- ◎岩出山支所 匿名……タオル60枚
- ◎鳴子支所 岩井 克江……介護用品12点
- ◎南 幸記……介護用品類

## わたしたちは福祉活動を応援しています

福祉用具レンタル・住宅改修  
介護用品の販売・介護食

(株)小田島アクティ  
古川営業所

〒989-6117  
宮城県大崎市古川旭5丁目3-2 STビル2F  
TEL 0229-21-2227 FAX 0229-24-4004

エネルギー・資源・素材のXを。  
JX日鉱日石エネルギー株式会社

特約店  
株式会社仙北商会

TEL 0229(56)2211  
FAX 0229(56)7575

大崎山物

2し類 白 飯  
乙米類 すんだ  
ウミツメ類 ガボウ

菓子舗 にご屋

大崎市松山千石古代ヶ崎31-1 ☎0229-55-2531

文具・事務用備品・OA機器

(有)スペースライ

大崎市古川字青塚159番1号  
TEL 0229-24-8445  
FAX 0229-24-8195

広告掲載いたします。

「おおさき福祉のページ」では、有料広告の掲載をいたします。事業主の皆様は、事業PRの媒体として、是非ご利用ください。なお、広告における収入は、広報紙のより一層の充実にも活用させていただきます。

【お問い合わせ】  
社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会  
総務企画課 TEL 0229-21-0550  
FAX 0229-24-1158